

ご挨拶



夕張市長の厚谷司でございます。日頃より、川村会長をはじめとする会員の皆様におかれましては、北海道の発展のため尽力されていることに対して、心より敬意を表します。

夕張市は、毎年「交流の夕べ」において夕張 PR の機会をご提供いただいているほか、北海道倶楽部会報においても本市のふるさと納税の広告をご掲載いただいております。本市に対して格別のご高配を賜り、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

本市は全国唯一の財政再生団体として、依然として厳しい財政状況にございますが、今年4月には『ゆうばり丘の上こども園』を開園、7月には『夕張市立診療所・介護老人保健施設移転改築事業』を着工するなど、「地域の再生」を目指す夕張市の将来を見据えた前向きな取り組みにも着手することができました。このことは、一重に各方面の皆様の温かいご支援の賜物と考えております。

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、未だ収束が見通せませんが、困難なコロナ禍の中だからこそ、こうして続く皆様との「繋がり」の尊さをより一層強く感じております。どんな状況においても、前向きに立ち向かっていく気持ちを大切に、小さくても皆様の心に響く温かいまち、誰もが幸福に暮らせる持続可能なまちを目指し、これからも一歩ずつ着実に歩みを進めて参りますので、引き続きお力添えをお願いいたします。

末筆ながら、北海道倶楽部会員の皆様のご健康とご多幸と併せて、北海道倶楽部の益々の発展を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年8月30日

夕張市長 厚谷 司